

令和元年度 学校評価(生徒アンケート) 集計用 《 回収率49/49 100%》

【評価基準】 はい ・ いいえ ・ わからない

項目	No.	評価項目	はい	いいえ	わからない
満足度	1	この学校に入学してよかったですか	40	1	8
			82%	2%	16%
困り感	2	学校生活は楽しいですか	36	5	8
			74%	10%	16%
信頼関係	3	この学校に相談(信頼)できる先生はいますか	39	5	5
			80%	10%	10%
友人関係	4	この学校に相談(信頼)できる友達はいますか	37	5	7
			76%	10%	14%
相談体制	5	この学校に自分を助けてくれる人はいますか	37	1	11
			76%	2%	22%
進路指導	6	将来の生活や進路に、見通しがもてていますか	28	6	15
			57%	12%	31%
学習指導	7	分かりやすく授業を教えてくださいますか	41	0	8
			84%	0%	16%
生徒指導	8	社会でのルールやマナーを教えてくださいますか	46	0	3
			94%	0%	6%
学習の内容	9	卒業後の生活や進路について考えることができますか	34	3	12
			70%	6%	24%
自己有用感	10	この学校に自分を認めてくれる人がいますか	37	1	11
			76%	2%	22%

令和元年度 学校評価(生徒アンケート)の分析

1 回収率の確認

49人 / 49人中 100 %

2 設問項目からの分析

(1) 評価の高い項目の抽出(肯定的回答が80%を上回った項目)

項目	No.	評価項目	%
満足度	1	この学校に入学してよかったですか	82%
信頼関係	3	この学校に相談(信頼)できる先生はいますか	80%
学習指導	7	分かりやすく授業を教えてくださいますか	84%
生徒指導	8	社会でのルールやマナーを教えてくださいますか	☆94%

(2) 評価の低い項目の抽出(肯定的回答が80%を下回った項目)

項目	No.	評価項目	%
困り感	2	学校生活は楽しいですか	74%
友人関係	4	この学校に相談(信頼)できる友達にいますか	76%
相談体制	5	この学校に自分を助けてくれる人はいますか	76%
進路指導	6	将来の生活や進路に、見通しがもてていますか	★57%
学習の内容	9	卒業後の生活や進路について考えることができていますか	70%
自己有用感	10	この学校に自分を認めてくれる人がいますか	76%

(3) 「わからない」と回答した項目の抽出

項目	No.	評価項目	%
満足度	1	この学校に入学してよかったですか	16%
困り感	2	学校生活は楽しいですか	16%
信頼関係	3	この学校に相談(信頼)できる先生はいますか	10%
友人関係	4	この学校に相談(信頼)できる友達にいますか	14%
相談体制	5	この学校に自分を助けてくれる人はいますか	22%
進路指導	6	将来の生活や進路に、見通しがもてていますか	★31%
学習指導	7	分かりやすく授業を教えてくださいますか	16%
生徒指導	8	社会でのルールやマナーを教えてくださいますか	6%
学習の内容	9	卒業後の生活や進路について考えることができていますか	24%
自己有用感	10	この学校に自分を認めてくれる人がいますか	22%

(4) 肯定的回答(「はい」)が80%以上の項目についての分析

□4項目～「満足度」(82%)、信頼関係(80%)、「学習指導」(84%)、「生徒指導」(94%)

○「満足度」、「学習指導」、「生徒指導」の3項目については、社会人になるために必要な力、社会人として必要な力を明確にし、一人一人の課題や学びの特性を把握した指導の成果と考えられる。今後も、主体的、対話的で深い学びのさらなる深化を目指した授業改善に取り組み、指導の改善・充実を図る必要がある。

(5) 否定的回答(「いいえ」)が10%以上の項目についての分析

□4項目～「困り感」(10%)、「信頼関係」(10%)、「友人関係」(10%)、「進路指導」(12%)

●「困り感」、「友人関係」、「進路指導」の3項目については、否定的回答が10%以上で肯定的回答が80%未満となっている。「進路指導」については、わからない(31%)を含めると43%となり、将来の生活や進路に見通しをもつことができていない生徒が4割に近くなる。「困り感」、「信頼関係」、「友人関係」の否定的な回答の高さは、将来の生活や進路選択の不安が一因であると考えられることから、日々の授業やHR、生徒面談等とおして、卒業後の進路を見据えた明確な目標設定を行うなど、進路指導の充実を図る必要がある。

(6) 自由記述についての分析

・友人関係や信頼関係を含め、対人関係に対する不安や不満を感じている記載があった。特別の教科道德の指導を中心に、自己理解、他者理解に関わる指導の充実を図る必要がある。

令和元年度学校評価（保護者アンケート）集計用 《回収率48/49 97%》

項目	No.	評価項目	A	B	C	D	?	AとBの合計	
教育方針	1	学校の方針や教育内容について、説明が十分に行われていますか。	27 56%	17 35%	1 2%	1 2%	2 4%	92%	48
教育課程	2	個別の教育支援計画は、卒業後の自立や社会参加にむけて、本人や保護者のニーズに応じて作成されていますか。	28 58%	15 31%	2 4%	0 0%	3 6%	90%	48
教育課程	3	個別の指導計画(通知表)は、本人や保護者のニーズに応じた学習の成果や課題などを分かりやすく伝えていますか。	32 67%	15 31%	1 2%	0 0%	0 0%	98%	48
教育課程	4	生徒の課題や特性に応じた授業が行われていますか。	23 48%	20 42%	2 4%	0 0%	3 6%	90%	48
生徒指導	5	教職員は、生徒の人格を重んじ、適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導にあたっていますか。	30 63%	13 27%	3 6%	2 4%	0 0%	90%	48
生徒指導	6	教職員は、生徒との信頼関係を築いて、生徒指導にあたっていますか。	34 71%	9 19%	2 4%	2 4%	1 2%	90%	48
生徒指導	7	生徒のいじめや人間関係のトラブルなどに共通理解を図りながら適切に指導が行われていますか。	27 56%	12 25%	4 8%	1 2%	4 8%	81%	48
安全指導	8	学校は、生徒の事故防止に向けた安全対策がとられていますか。	27 56%	14 29%	2 4%	0 0%	5 10%	85%	48
安全指導	9	学校の施設・設備は、生徒が安全で健康に過ごせるよう整備されていますか。	28 58%	17 35%	1 2%	0 0%	2 4%	94%	48
進路指導	10	学校は、卒業後の自立や社会参加にむけて様々な進路に関する情報を提供していますか。	28 60%	15 32%	3 6%	0 0%	1 2%	91%	47
情報発信	11	学校は、ホームページや学校だよりなどにより、保護者や地域にむけて適切に情報が発信されていますか。	27 56%	17 35%	1 2%	1 2%	2 4%	92%	48
連 携	12	学校は、愛別町をはじめ、福祉や労働関係機関と連携して教育活動を行っていますか。	35 73%	10 21%	1 2%	1 2%	1 2%	94%	48
保護者対応	13	教職員は、保護者の相談に適切に対応してくれますか。	35 73%	8 17%	4 8%	0 0%	1 2%	90%	48
保護者対応	14	教職員は、保護者に対して適切な言葉遣いや服装、態度で接していますか。	37 77%	9 19%	1 2%	0 0%	1 2%	96%	48
保護者対応	15	PTA活動は、保護者や教職員が積極的に参加し、活動が充実していますか。	23 49%	15 32%	3 6%	0 0%	6 13%	81%	47
保護者対応	16	学校は、生徒の学習や生活の様子について、正確に保護者に伝えていますか。	25 52%	17 35%	4 8%	1 2%	1 2%	88%	48
事務手続き	17	事務職員は、事務手続きの説明や相談に、適切に応じていますか。	32 67%	10 21%	3 6%	0 0%	3 6%	88%	48

令和元年度学校評価（保護者アンケート）【A+Bの合計が90%以上の項目】 《回収率48/49 97%》

項目	No.	評価項目	A	B	C	D	?	AとBの合計	
教育方針	1	学校の方針や教育内容について、説明が十分に行われていますか。	27 56%	17 35%	1 2%	1 2%	2 4%	92%	48
教育課程	2	個別の教育支援計画は、卒業後の自立や社会参加にむけて、本人や保護者のニーズに応じて作成されていますか。	28 58%	15 31%	2 4%	0 0%	3 6%	90%	48
教育課程	3	個別の指導計画(通知表)は、本人や保護者のニーズに応じた学習の成果や課題などを分かりやすく伝えていますか。	32 67%	15 31%	1 2%	0 0%	0 0%	98%	48
教育課程	4	生徒の課題や特性に応じた授業が行われていますか。	23 48%	20 42%	2 4%	0 0%	3 6%	90%	48
生徒指導	5	教職員は、生徒の人格を重んじ、適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導にあたっていますか。	30 63%	13 27%	3 6%	2 4%	0 0%	90%	48
生徒指導	6	教職員は、生徒との信頼関係を築いて、生徒指導にあたっていますか。	34 71%	9 19%	2 4%	2 4%	1 2%	90%	48
安全指導	9	学校の施設・設備は、生徒が安全で健康に過ごせるよう整備されていますか。	28 58%	17 35%	1 2%	0 0%	2 4%	94%	48
進路指導	10	学校は、卒業後の自立や社会参加にむけて様々な進路に関する情報を提供していますか。	28 60%	15 32%	3 6%	0 0%	1 2%	91%	47
情報発信	11	学校は、ホームページや学校だよりなどにより、保護者や地域にむけて適切に情報が発信されていますか。	27 56%	17 35%	1 2%	1 2%	2 4%	92%	48
連 携	12	学校は、愛別町をはじめ、福祉や労働関係機関と連携して教育活動を行っていますか。	35 73%	10 21%	1 2%	1 2%	1 2%	94%	48
保護者対応	13	教職員は、保護者の相談に適切に対応してくれますか。	35 73%	8 17%	4 8%	0 0%	1 2%	90%	48
保護者対応	14	教職員は、保護者に対して適切な言葉遣いや服装、態度で接していますか。	37 77%	9 19%	1 2%	0 0%	1 2%	96%	48

A + Bが90%未満の項目

生徒指導	7	生徒のいじめや人間関係のトラブルなどに共通理解を図りながら適切に指導が行われていますか。	27 56%	12 25%	4 8%	1 2%	4 8%	81%	48
安全指導	8	学校は、生徒の事故防止に向けた安全対策がとられていますか。	27 56%	14 29%	2 4%	0 0%	5 10%	85%	48
保護者対応	15	PTA活動は、保護者や教職員が積極的に参加し、活動が充実していますか。	23 49%	15 32%	3 6%	0 0%	6 13%	81%	47
保護者対応	16	学校は、生徒の学習や生活の様子について、正確に保護者に伝えていますか。	25 52%	17 35%	4 8%	1 2%	1 2%	88%	48
事務手続き	17	事務職員は、事務手続きの説明や相談に、適切に応じていますか。	32 67%	10 21%	3 6%	0 0%	3 6%	88%	48

令和元年度 学校評価（教職員アンケート）集計用 《回収率23/23 100%》

項目	No.	評価項目	A	B	C	D	？	AとBの合計
経営方針	1	本校は、学校教育目標や教育方針、経営方針の達成に向けて、教育実践している。	10	13				100%
			43%	57%	0%	0%	0%	
教育課程	2	本校は、個別の教育支援計画を、本人や保護者の意見を反映させて作成している。	13	9	1			96%
			57%	39%	4%	0%	0%	
教育課程	3	本校は、個別の指導計画（通知表）を、本人や保護者の意見を反映させた目標や手立てを立て、適切に評価している。	11	10	2			91%
			48%	43%	9%	0%	0%	
教育課程	4	本校は、特別支援教育の専門性を基盤に、個に応じた授業を行っている。	8	15				100%
			35%	65%	0%	0%	0%	
教育課程	5	本校は、各教科、道徳、特別活動、自立活動、総合的な 探求 の時間の年間授業時数は、適切に配当されている。	11	11	1			96%
			48%	48%	4%	0%	0%	
教育課程	6	本校は、学習活動が効果的に展開できるよう週時程表が作成され、適切に運用されている。	14	8	1			96%
			61%	35%	4%	0%	0%	
生徒指導	7	本校は、生徒の人格や人権を尊重し、適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導を行っている。	11	10	2			91%
			48%	43%	9%	0%	0%	
生徒指導	8	本校は、生徒との信頼関係に基づき、社会に必要なマナーやルールについて指導を行っている。	11	12				100%
			48%	52%	0%	0%	0%	
生徒指導	9	本校は、生徒の問題行動の早期発見に努め、組織的な指導と関係機関との連携に努めている。	8	14	1			96%
			35%	61%	4%	0%	0%	
安全指導	10	本校は、常に危機管理意識をもち、その防止に向けた対策に基づく実践に努めている。	10	12	1			96%
			43%	52%	4%	0%	0%	
安全指導	11	本校は、学校の環境衛生に気を配り、生徒の健康保持・増進に努めている。	11	11	1			96%
			48%	48%	4%	0%	0%	
進路指導	12	本校は、地域の様々な企業や福祉事業所等の情報収集と生徒の実態把握を意識した進路指導に努めている。	11	11	1			96%
			48%	48%	4%	0%	0%	
情報発信	13	本校は、教育方針や教育内容について、保護者や地域に適切に情報を発信している。	10	13				100%
			43%	57%	0%	0%	0%	
連 携	14	本校は、教育相談をはじめ、地域の関係機関や小・中・高と連携し、特別支援教育のセンター的役割を果たしている。	13	10				100%
			57%	43%	0%	0%	0%	
保護者対応	15	本校の職員は、懇談等において、特別支援教育の専門的な見地から生徒の特性を捉え、適切な助言を行い、保護者との合意形成を図っている。	13	9	1			96%
			57%	39%	4%	0%	0%	
保護者対応	16	本校は、教育公務員という立場を自覚して、服務規律の遵守に努めている。	17	5	1			96%
			74%	22%	4%	0%	0%	
保護者対応	17	本校のPTA活動は、保護者や教職員とも、積極的に参加し、その充実 に努めている。	10	12	1			96%
			43%	52%	4%	0%	0%	
保護者対応	18	本校は、生徒の様子等について、その重要性や緊急性、適時性などにより、正しく伝えるよう努めている。	14	9				100%
			61%	39%	0%	0%	0%	
事務手続き	19	本校は、就学奨励費、学校納入金など丁寧な説明、相談に応じている。	14	8	1			96%
			61%	35%	4%	0%	0%	

令和元年度 学校評価保護者アンケートと教職員アンケートの比較

1 保護者、教職員アンケートの共通項目からの分析

(1) 保護者、教職員ともに評価が高い項目

項目	保護者	教職員	評価項目の内容
教育方針(保護者No.1、教職員No.1)	92%	100%	学校教育目標や教育内容の説明や実践について
教育課程(保護者No.2、教職員No.2)	90%	96%	個別の教育支援計画について
教育課程(保護者No.3、教職員No.3)	98%	91%	個別の指導計画(通知表)について
教育課程(保護者No.4、教職員No.4)	90%	100%	生徒の課題や特性に応じた授業について
生徒指導(保護者No.5、教職員No.7)	90%	91%	適切な言葉遣い、服装、態度について
生徒指導(保護者No.6、教職員No.8)	90%	100%	生徒との信頼関係の構築について
安全指導(保護者No.9、教職員No.11)	94%	96%	学校の施設・設備及び環境衛生について
進路指導(保護者No.10、教職員No.12)	91%	96%	卒業後の自立や社会参加に向けた進路に関する情報提供について
情報発信(保護者No.11、教職員No.13)	92%	100%	教育方針や教育内容などの情報の適切な発信について
連携(保護者No.12、教職員No.14)	94%	100%	地域と連携した教育活動について
保護者対応(保護者No.14、教職員No.16)	96%	96%	服務規律の遵守について

(2) 保護者の評価が低く、職員の評価が高い項目

項目	保護者	教職員	評価項目の内容
生徒指導(保護者No.7、教職員No.9)	81%	96%	いじめやトラブルなどの問題の共通理解について
安全指導(保護者No.8、教職員No.10)	85%	96%	生徒の事故防止に向けた安全対策について
保護者対応(保護者No.13、教職員No.15)	90%	96%	懇談や相談などの保護者対応について
保護者対応(保護者No.16、教職員No.18)	88%	100%	生徒の情報の伝達について
事務手続き(保護者No.17、教職員No.19)	88%	96%	就学奨励費や学校納入金などの説明などについて
保護者対応(保護者No.15、教職員No.17)	81%	96%	PTA活動について

(3) 保護者と教職員の両者の評価が低い項目

項目	保護者	教職員	評価項目の内容

2 考察(項目別)

①教育方針【設定項目数1】

○教職員、保護者ともに高い評価になった。
→次年度も、説明責任を果たすとともに、保護者にとって「安心して子どもを通わせ、相互信頼を土台として『共育』に参加できる学校」をの実現を図る。

②教育課程【設定項目数 保護者3 教職員5】

○教職員、保護者ともに高い評価になった。
→次年度も、生徒の目標や指導内容・方法、変容等について、具体的な設定や記述をとおして、保護者に理解を促し、開かれた教育課程の深化・充実を図る。

③生徒指導【設定項目数3】

○人権尊重や適切な言葉遣い、生徒との信頼関係については、教職員、保護者ともに高い評価になった。
→次年度も、教職員一人一人が生徒の人格を尊重した指導、社会人としてのモデルであることの自覚と責任のある言動をとおして、生徒との信頼関係の構築に努める。

●いじめや人間関係のトラブルなどの問題の共通理解については、教職員は高い評価(96%)になったが、保護者の評価はやや低い評価(81%)となっている。

→人間関係のトラブルについては、担任が窓口となり、生徒指導委員会を中心とした組織的な対応の継続と保護者への丁寧な説明をとおして、保護者の理解を高める必要がある。

④安全指導【設定項目数2】

○学校の施設・設備及び環境衛生については、教職員、保護者ともに高い評価になった。

→次年度も、学校の環境衛生に気を配り、生徒の健康保持・増進に努める。

●生徒の事故防止に向けた安全対策については、教職員は高い評価(96%)になったが、保護者の評価はやや低い評価(85%)となっている。

→安全点検日及び日常的な点検をとおして、施設・設備の安全対策を徹底する必要がある。

⑤進路指導【設定項目数 1】

○教職員、保護者ともに高い評価になった。

→生徒からは低い評価(57%)となっている項目であるので、進路指導のさらなる充実を図ることは課題である。

⑥情報発信【設定項目数 1】

○教職員、保護者ともに高い評価になった。

→次年度も、HPの更新や学校だよりの定期的な発行をとおして、保護者及び地域に向けて適切な情報提供に努める。

⑦連携【設定項目数 1】

○教職員、保護者ともに高い評価になった。

→次年度も、愛別町、関係機関との連携を図り、教育活動の充実に努める。

⑧保護者対応【設定項目数 4】

○服務規律の遵守については、教職員、保護者ともに高い評価になった。

→次年度も、教職員一人一人が教育公務員としての自覚と責任をもち、服務規律の遵守に努める。

●保護者対応、生徒の情報伝達については、それぞれ、教職員は高い評価(96%、100%)になったが、保護者の評価はやや低い評価(90%、85%)となっている。

→教師職員一人一人丁寧な対応と細やかな説明に努め、保護者の理解を深める必要がある。

●PTA活動については、教職員は高い評価(96%)になったが、保護者の評価は低い評価(81%)となっている。

→前年度の反省に基づき、活動内容のさらなる充実を図る必要がある。

⑨事務手続き【設定項目数 1】

●教職員は高い評価(96%)になったが、保護者の評価はやや低い評価(88%)となっている。

→丁寧な説明や対応に努め、保護者の理解を深める必要がある。

3 考察(全体)

・保護者アンケートと職員アンケートを比較した結果、今年度の取組について高く評価されている項目が多かったが、保護者と教職員の評価に差異のある項目も見受けられた。

本校の目指す学校像である、保護者にとって「安心して子どもを通わせ、相互信頼を土台として『共育』に参加できる」学校、教職員にとって「自分の資質・能力を生かし、教育者としての力量を向上させることができる学校」の実現に向けて、

①保護者との共通理解に基づき、学習指導及び進路指導の改善とさらなる充実

②自立や社会参加に必要な資質・能力の育成に向けた、「主体的、対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を推進していくことが必要であると考える。